



アパートの住民全員に
妻がコキ使われています。

基本CG数 17枚

SS付き本編 125枚

CGのみ99枚

合計CG数 224枚

共同アパートでコキ使われている妻



「そろそろ風呂行くか……」
「うん…… 準備出来るよ」
俺は妻の琥珀(コハク)を連れて重い足取りで
共同風呂へ向かった。



どうして聞きつけているのか風正に付く頃には
アパートにいる住民たちが風呂を集まっていた。
時間をずらしても毎回集まるから誰かが
聞き耳でも立てているのだから。
どうしてもどうしても遠慮なく琥珀の体を隅々まで見てきたがる。
最初の頃は琥珀の着替えや裸を見られるたびだ
周田を威嚇していたがもうその気にはならなかった。

気に入んをよ。
無視だ、無視

うん。
分かってる

銭湯が近くにあればこんな男女混浴の
共同風呂なんかに入らないのだが
毎日遠出して風呂に行くほど時間と金に余裕がない。
早く風呂が付いてるまともな家に引っ越したい……





琥珀ちゃん
背中流すよ

えーと...

はらはら
どぞ

じゃ...
お願いします

俺も洗ってあげよう

俺も俺も

断つてもしつこく食ら下がってやるのよ
もう放っておく事にしてやる。
背中を洗うくらいなら大目に見てやるわ。



あの……
ちゅ……

おっぱいも洗ってあげるよ

おっぱい

チンコ洗って

パッパッ
パッパッ
パッパッ
パッパッ

ちゅー！
やりすぎたお前さ！
散れ、散れ！



もう泡落として風呂入っちゃまえよ
丸まっつてれば手出し出来なひだろ...

うん、
そりするね...

砂糖に群がるアリみたいに琥珀に寄ってきやがる…
他に女の住民がいない事や女っ気のない生活してる事を
考えれば仕方のない事なんだろうか。
妻がモテるのは夫名前に尽きるがモテすぎるのも問題だ。

「やめてくたさー!」

また誰かが琥珀にちよっかい出したか…
尻でも触られたのだろう。
俺は体に付いてる泡を流して立ち上がった。





何してんたッッッ

あなた...!
助けて...!

我儘旦那様

ッッッッッ
ッッッッッ
ッッッッッ

ッッッ
ッッッ
ッッッ



琥珀ちゃんのマニエロ
もっ、最高！

どうして金玉を精子
作られたの分かるよぉー！
中を覗いたらさー

ダメな洗まのつる
じゃなからすかー！
離れろ…！

おんがりのおんがり
おんがりのおんがり
おんがりのおんがり

イヤ！
おんがり…！

おんがり
おんがり
おんがり
おんがり
おんがり
おんがり
おんがり
おんがり
おんがり
おんがり



死ぬッッ!

ビュルッ

ビュッ

んっ!!

おっ!

この後、大家さんだっつてり比られた。

「何で俺が叱られなくちゃならないんですか!!
レイプですよ、レイプ!」

「梶原さんに怪我させたでしょ? イーブンって事で」

「なるか! 警察行きますからね!」

「そっか、警察沙汰なんか起こしたら退居してもらわなきゃな!」

「お、俺に言ってるんですか?」

「そりゃそうよ。この辺りはウチの倍は家賃掛かるからな!」

「大変だな!」

「ぐっ……!」

大家さん





「琥珀ちゃんのエロボディ見せびらかしてたらしゃーないっしょ。
梶原さんにはアタシからもキツく言っとくから許したげだよ」
「は、はぁ… 今度同じような事されたら
もう黙ってらんないですかね!」
「はいはい。…んで。この前の話、考えてくれた?」
「はぁ、そうですね… 今までは男が言い寄って来て
仕事辞めるってパターンが多かったんですけど
大家さんだけなら安心だし…」



「それに…簡単な仕事なんですよね？」

「私で良かったらお願いしようかと…」

「うんうん！料理とか洗濯とか掃除とか

簡単な御用聞きくらいなものだから大丈夫！

じゃ、早速明日から働いてもらおうかな！」

「はい…よろしくお願いします」

「よろしくお願ひします」

「じゃあ…そ、ロロシク…。明日から楽しみだよ」



翠音。

「おはよう」おはります。今日からよろしくお願ひします」

「おはよー。それじゃ制服に着替えてもらおうか」

「制服なんてあるんですか？」

「琥珀ちゃんのために特注品を用意していたんだよ。

さっ、着替えて」

「はら」



「あんな... 可愛い全部のよか〜」
「うんうん、 良かった良かった」



「これ下着じゃないですか…?」

「この住民には毎日裸見られてるでしょ?」

「これくらいじゃないとインパクトが足りないんだよ」

「こんなんで人前に出るのは無理です! 他に何か着ないと…!」

「そっ。ウチの制服が気に入らないじゃしょうがないな!」

「帰っていらよ」



「えっ!? それはちよつと…」

「目で辞めるなんて夫に言えません…」

「今までも仕事続かなくて…」

「じゃあ制服に文句はないよね?」

「は、は、は…」

「よし! じゃあ仕事を始めるよ!」

「は、は…」



掃除



料理

ありがとう

デリバリー

おまの
オムライスです

ふふふ...

ヨハク
真のヒーロー

常にエロい目で見られている琥珀はエロい視線に慣れていった。

良かった…
皆普通に接してくれる



数日後。

「今日はいつもと違う仕事をやるよ！ それ脱ぐの」
「良かった。他の服もあるんですけどね」





「それで…何を着替えるんですか？」
「あ、パンツ履かなくていいから」
「えっ？」
「入っていいよー」



「お邪魔します」

「よろしくお願ひします」

「ええ!? な、な、なんですか!? 何で裸で...!」

「それは今日の仕事がオイルマッサージだからさ。

大丈夫! 変な事はしないって! まあ見てよ!」

こごんな風にオイルで
マッサージするだけ！
簡単でしょ？

簡単でしょって…
無理ですよ！
裸でそんなにくっつくなんて…！

これくららららっも
お風呂で触られてるでしょ？
今日は琥珀ちゃんがやりやすいように
手錠付きだし！
触られないから安心でしょ？

私が触るのがマズいんですよ！
夫に怒られます！

アッ…

アッ…



んー？

いやらしい事と勘違いしてないかな？
マッサージするだけだつてー

ヌルヌル〜って触るだけ！
マッサージの資格もないのに
普通はお金取れないよ？
琥珀ちゃんお金貰うのが
どれだけ大変か分かる？

ヌルッ

ヌルッ

それほまおんてんてんおん...

らやあしん事してる訳じゃなからから
旦那さんも怒らなからよー

フッ!

それって...

こんな風にお客さんが勝手に
いやらしくなっちゃう事があるかもだけど
アタシらマッサージしてるだけだし!

ええ...

ゴク
ゴク

さあ、琥珀ちゃんもやってみて!
あくまでマッサージだから!

は、はあ...



マッサージするだけ…
って！ やっぱり無理！
硬い筋肉とか触るだけで
ドキドキしちゃおう…

おチンチンも大きくなってして…
これに体をすりすり付けるのは…

琥珀ちゃんたまにならよ！
早く動かしな！

…んんん…

うん...
うん...
こすると余計にちやちや...
硬い筋肉とおチンチンを
嫌でも感じてちやうん...
やっぱり上め...

あ...
すんませんが...

ア...

ア...

ん、琥珀ちゃん...
ん、我儘な...
ん、





ズ
ズ

ア
ア

あうっ!!

ちよっ!!

は、はびつてます…!!

入れちゃった…♡

だ、ダメ!
降ろして…!!

腰が勝手に
動いちゃうんだよね!
琥珀ちゃんのおまんこ
気持ち良すぎます…!!

大家さん!

んっ…!!

んん!!



ズブ

ズブ

ウチはほら、
自由恋愛とか禁止してないから

恋愛じゃなくて！
レイプですよ！

んー、今度騒ぎ起こしたら
退居だよ？
レイプなの？
レイプされちゃったの？

あ、桶さかすかす...
降ろして...

無理だよ...
尻持ちはな...
腰が上まのな...

ん...
ん...



ゴッポッ

ゴッポッ

おっっっっっ

な、中に吐きだされちゃった...

でもスゲー気持ち良かった♡
ごめんね...



「…もうこんな仕事辞めます」
「琥珀のバカッ！ なによ意気地なし！
そもそもアンタは隙がありすぎんだよ！
手錠付けてる男にフリッツでレイプされるのなんて
世界中でアンタくらいだろうね！」
「うう…！ しょうがないじゃないですか…！
この性格は昔からだし… トロ臭いのだって…」



「変わる気はないの？ ずっと旦那さんを守ってもらいたいの？」
「アンタそれでいいの？」
「そりゃあ… 私だって直したかと思っただけですよ…
夫にも迷惑掛けたくないし…」
「よし！ アンタの性根、アタシが叩き直してあげる！」

あの…
これはいつたら…
身動き出来ないんですけれど…

腰は動くでしょう？
チンポなんてちよっとズレりゃ
マンコに入らないの！
これはレイプを防ぐ訓練！

訓練って…

それじゃ琥珀ちゃんの訓練に
付き合ってくれる人達のご入場〜

えっ！



おお…

丸見えだあ…

ヤツム…

スゲ…

本^三とヤツム^三…?

何ですか？
み、見ならして…！

チンポから逃げる
訓練なんだから
チンポは必要でしょ？
感謝しなげや
ローション垂らすね

感謝って…！

つめたっ！

滑りやすくなって避けやすくなったよ！
チンポ役の人達は手を使わないって
ルールだから逃げるの簡単でしょ？

セックスはしないって事ですかね？

それじゃ訓練にならないじゃん

そんな……！



琥珀ちゃんのおまんこ
綺麗だねえ

やあ！
当たってる！

さあ琥珀ちゃん、腰を振って！
避けないとチンポが入ってくるよ！

おっ……





フフフッ
チンポが欲しくて
腰を振ってるみたさだよ♡

違います！
これでも必死だ…！！
避けよう…！！



あうっ！

入っちゃった♡

アッ

まだまだ〜！
抜くんだ琥珀ちゃん！
射精される前に逃げるんだ！

うう……！

こっ、こられて……！
一度入ったら抜けないんじゃないですか……！！

すっ、っ、っ、っ、っ……
琥珀ちゃん

ズッ

グッ
ホッ

気合いが足りん！
尻で相手を突き飛ばして反動で抜け！

あ、あ、あ、あ、あ、あ……





うう！

アハハハハ

んんう！
また甲に…！
出された…！

惜しかったね
次いこ！次！



くっついてたらまた
中出しなれちやうぞ！
腰を振るんだ！

これ絶対
無理ですって……！

すぐ諦めるのは
お前の悪い癖だ！
根性見せる！

うう……！



どうして？
さっきよりキレがならぞ！
レイプされたらいいのか？

うう……
うう……



んっ!
んん!

んん

ほら入れられた



頑張れ琥珀ちゃん!

頑張れ琥珀ちゃん!

ケチ

下

んあっ
んああ!

ハッ

ハッ



んっ!
あっ!

あー残念!
次!

ぐわっ!
ぐわっ!

んっ!

約1時間後。



全員で中出ししちゃったねー
こりゃー先が思いやられるなー



「もう仕事辞めます…」
「大丈夫！ レイプを防ぐ奥の手があるから！
いや、奥の穴かな…？」
「……」



翌日。

「鈴木さんの夕食の配達終わりました」
「ご苦労さん。これで一区切りだね!」

「…んで、あれからどんな感じ?」

「集回レイプされたとか夫にはとても言えませんよ…!」

「じゃなくて! お尻の方。」

「昨日お風呂入った後からずっと入れてるアレ」



「ええ、言われた通りに… 大分違和感はなくなりましたけど…」

「よし！ じゃあ早速お披露目としよう！」

今いる連中を呼んでくるね」

「お披露目ってそんな…」

「皆に教えなきゃ意味ないでしょ」

「はあ…」

「…どう訳で琥珀ちゃんから発表があります！」
ちむちむ

「ええーと…何て言えはいいんだろ…」

「実際に見せるのが手っ取り早いよ！ほらほらパンツ脱いで！」
「まっ、待ってくださらないよ…！脱がさないと…！」



アタシが…

おっ

しゃーない。
アタシが説明しよう！
抜くからお尻広げて

は…

これが…

こーなってますーす

おおー

度重なるレイプ被害に
琥珀ちゃんは大変お冠です。
そこで、今後どうしても
琥珀ちゃんを
レイプしたい場合は
おマンコじゃなくて
お尻の穴を使って
頂く事になりました



しないのが当たり前
なんですけどね！
妊娠させられちゃう
くらいならって意味で！

俺今めっちゃ琥珀ちゃんを
レイプしたいんだけど
マンコの代わりに
アナル使っている？

だからさっさと射精して
時だけで…！

今がさっさと射精して
時なんてよっしゃー！



ウツツッ……
ウツツッ……

ウツツッ！
おっ、お尻におチンチンが
入ってる……！！

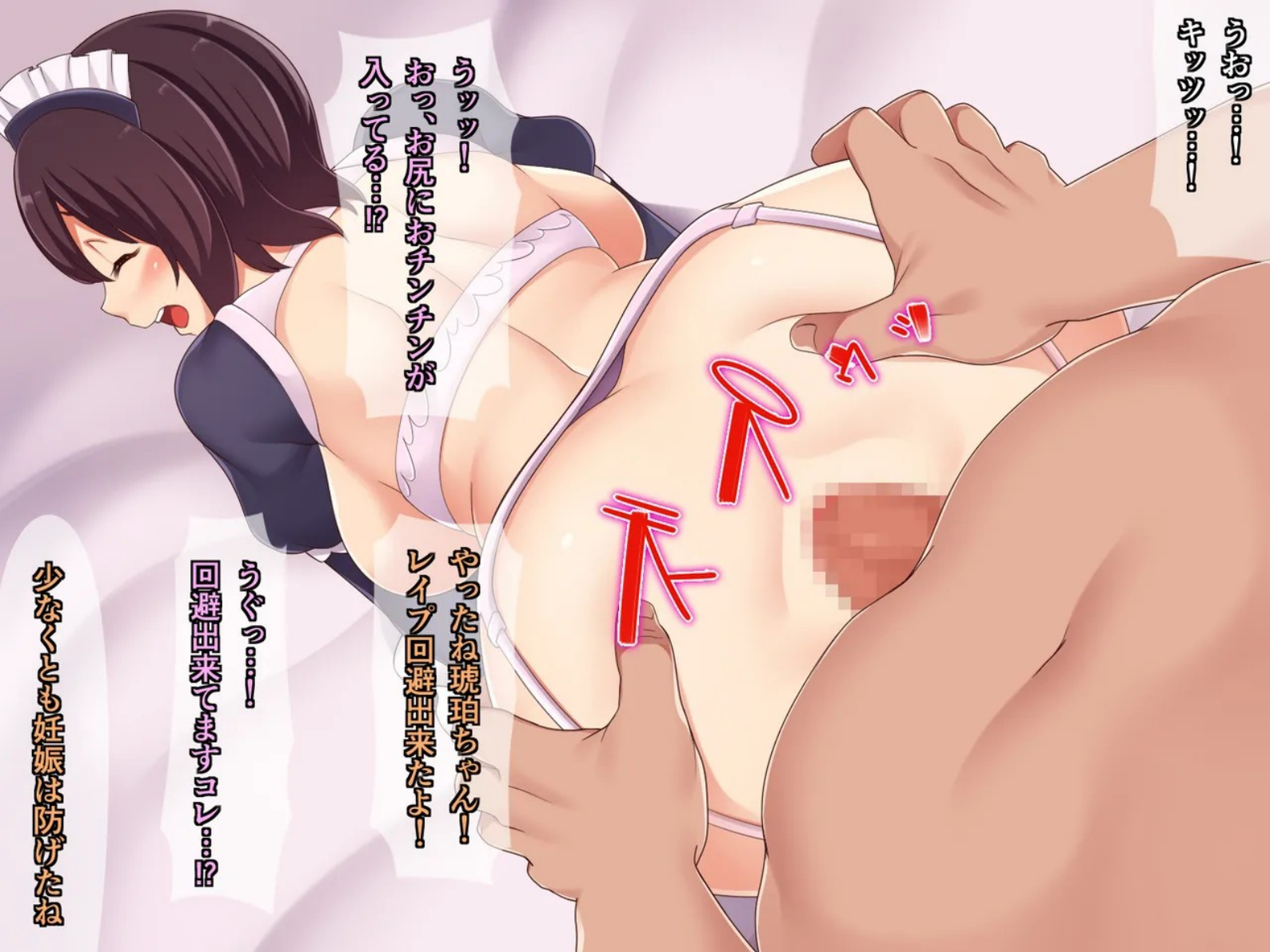
↑
↑

やったね琥珀ちゃん！
レイプ回避出来たよ！

うぐっ……！

回避出来てますコレ……！！

少なくとも妊娠は防げたね



琥珀ちゃんの
アナル処女もらっちゃった
ありがとうー

ムリムリ！
お尻の穴がひっくり返るぅ…！
抜いてえ…！

すぐいっから大丈夫！
めっちゃキツくてお尻が…！



琥珀ちゃんアナル
初中出しッッッ!





ハハッ
スゲー勢いで抜けた

次俺!

俺が!

俺も!

もう無理!!!

お尻無理!!!

まだセックスの方がマシ!!!

ハッ

ハッ

ケツマンロコもキツキツヌルヌルで
お持ちの尻でーお尻の尻でー
采もな〜と尻持の尻でー
琥珀ちゃん最高！



待ってらんねえ...!
俺まだセックスしてないし
いらね琥珀ちゃん...!!

お尻のアナルで
つて詰まってる



尻でするくらいなら
セックスしたいって
言ってる！
な、琥珀ちゃん！
俺まだ琥珀ちゃんと
やってなかったし！

琥珀ちゃんの
おまんこ最高♡



もっと待ってんのほ
無理だわ...

ケツまんこも最高♡

ああ...

へへへ...
へへへ...

順番来るまで
手はきつめて

俺も



何も考えられず...
頭の中が...

気が付いた？
お疲れ様〜

…引越します

お金あるの？

なすけすけ…

だってらお金貯めなきゃ！
今度からお金取るってのはどうかな？



それじゃ売春じゃないですか…

ううん！

レイプを防ぐためだよ！

値段っていう明確なハードルがあれば
ウカツに手を出してこないと思う！
この人基本貧乏だし！

でもそれじゃお金払ってきただけ

しなくちゃならないじゃないですか…

高くしとけばいいんだよ。
高すぎるとハードルの意味がなくなって
レイプされちゃうから手頃な値段でね

何かもう考えるのも面倒なんで
明日でいいからさっさとレイプかな...

大事な事だから早く決めなきゃ！
またレイプされちゃうよ？

レイプ.....
レイプ.....



嫌でしょ？

告知するなら早くした方がいいよ！

仲介料は取るけど

その分アタンが

レイプなんてさせないから！



はら...
お任せします...

よし来た！
任せて！

こうして琥珀の売春が始まった。



フェラチオ: 5千円
手コキ: 3千円



精飲: サービス



ぶっかけ: サービス

セックス(ゴム使用): 1万円





セックス(ゴム未使用、外出し): 1万5千円







外出し失敗時の罰金2万円

アナルセックス ゴムあり:1万円
ゴムなし:1万5千円





オイルマッサージ:5千円



セックス(ゴム?使用):3万円





あ、あれ
中々面白いじゃないか

高杉方の巨乳も
可愛らしい。

ドロク...

高杉方...
何で中々...





聞かしてやるの？

ほら、これ。

輪っかだけじゃの奴

中出しオッケーって

事でしょ？

聞かしてやるの……！

言っちゃダメな奴だったかな？

でも中出しは歓迎なんでしょ？

夫が不妊だと大変だね！

何ですかそれ...
詳しく聞かせてくださいね...

ええ、
僕、琥珀ちゃんをマンコで
何れも教わりたいです...





「岸本さんとのセックス終わりました。高い方の」

「お疲れさん。高い方？ ああ高い方ね！

いや、何か不備があったらしくくて…」

「まだ何も言ってませんけど」

「ん！ そ、そうだね。何かあった？」

「ええ色々と。岸本さんから聞いた所によると

エッチなメニューの値段が聞かされてたものより

大分安いんですけど」



「あ、あ！… 高すぎるとハードルの意味ないって言ったじゃん？
ここの人たち貧乏だからさ…」
あ！ 琥珀ちゃんの取り分は変わってないから安心して！
アタシの取り分が減ってるだけだから！ いやー痛いね！」
「レイプ回避訓練の時も初めて
アナルセックスした時もお金取られたって聞きました」



「ん？ ん！… そうだったかな…」

「私がお風呂入る時に大家さんから連絡が入るとも。」

「それもお金取ってるって。盗聴器でもあるんですか？」

「う…！ ん！？ ん！？」



「それから私の事も教えてくれました。
夫が種無しで誰の子でもいいから妊娠したいと言ってたとか。
私が嫌がるから全部内緒としておけとか」
「ほっ、ほっ、ほっ、ほっ、ほっ……」



「規約違反だ！ もう堪忍袋の緒が切れたね！
岸本の野郎に文句言ってくる！」



「これから皆さん来るのを待ってれば大丈夫。
準備しておきましょう」

「なっ、何の準備かな…?」

「大家さんの大好きなお金儲けですよ」

おお

は〜い、いらっしゃいませ〜
大家さんのおマンコ
初売り特別価格で
1回千円ですよ〜

嫌だ！
そんなビッチみたいなの事出来るか！

人にやらせといて
何言ってるんですか！のキは

くっ、苦しからん…！
琥珀ちゃん…！



何本何本やっぺりさささささ
千代

ムンムンムン

ダメエ!

変な事したら訴えてやる!
こっからも追っ出すからね!

私が全部責任持つのでやっっちゃってくださるら
大家さんが何かしたら私も出るって出ますので
皆さん証言するって言ってるのよ

分かった...!
アタシが悪かったから許して...!

ダメ



んあああ!
せめて1人10万払えこの野郎!

千円は十分です

10!

10!



まだ始まったばかりですよ。
頑張ってください。

ぐらーっ

ジュン

ジュン

嫌だ...
1回千円は嫌だ...



頑張れば2万円くらいはなりますよ

あう!!

あう!!

あう!!

あう!!

チクシヨウ!!

数時間後。

ほーらっをど千円札がらっほっすすすす

せめて万札だったらなあ...

まだ言ってるんですか

しゅんながら...

誤解は解けたが琥珀の体の味を覚えた男たちに
歯止めは効かなかった。

強い要望から琥珀は仕方なく売春を継続することにした。

金を取り始めた事で新しい問題も出てきた。



んんん

な、何してらんですか梶原さん！

えへへ、明日まで待たなくて
ちゃんと大家にはお金払ったよ
合鍵も貸してくれた

夫が起きたらどうするんですか…
しかも輪っかのゴムじゃなさそうですか…！

琥珀ちゃんに種付けしたくて♡

中出しはもうやってます…！
♪♪か〜♪♪…！
せめて梶原さんの部屋で…！



琥珀ちゃんの生ハム気持を良しとして
途中で止めるなんて出来なからよ

困りますっつー……！

あと普通のロムをっつー……！

高い金を払ったんだからかららだろ？
俺の子を産んでよ

ダメですっつー……！



旦那さんの横で琥珀ちゃんも
子作りセックスするのがすごく興奮する♡
濃い精子をたっぷり子宮に注ぎたいわね

アッ
アッ
アッ

ダメですっ……!
本当に妊娠しちゃうから……!

本当に妊娠させたら♡の♡
あーイクイク!

やあ……!



あー…すっごく出た…！

こんなに射精すんの精通した時以来かも
琥珀ちゃんに種付けすんの最高だよ♡

もう…

ダメって言ったのに…



金を払う事で正当性を得た男たちは
所構わず琥珀の体を求めるようになった。



夫がこっち来たのを終わらしてすわらねー！

分かっているよ

琥珀、見える所に来いよ

そっち海入ってるから……!

変な事をねとついたら言えよ

だ、大丈夫……!





旦那さん、背中流しますよ

今洗い終わった所なんですけど...

琥珀ちゃんをば

ら〜んが、お風呂で洗ってあげよう





あ、ちょっと中を曲してあげよう！
罰金だからね…！

ちえー
バレたか

早く代われ！

ゴクゴクゴク

ん…！

琥珀ちゃん料理美味いから
毎日お願いしてるんよ
他にも色々...

掃除とかもですか。

しゅももも頼んでたのよ高さん

店員さんで野かいしゅもも

かたがた



罰金でお願いします！

ちよつとー！

値上げしてますよー！

ド
ン

専用の仕切りが用意され精液を誤魔化すための
入浴剤を入れたヤリ風呂が出来るほど盛況だった。
また、夫が近付けないよう抱かない男達が
場所を占拠したり足止めをしたり協力し合い
住民たちの結束が強まった



そんなある日。

「妊娠しました…!」

「そっか! おめでと~」

「めでたくないですよ! 夫とはゴム付けてるし…」

「絶対この人たちの赤ちゃんですよ…!」

「誰の子であれ新しい命が産まれる事は喜ばしい事だよ。」

うんうん」

「でも夫は何て言ったらいいか…!」



「そんなのゴム付けても絶対妊娠しない訳じゃないとか
言えばいいよ。」

疑ってきたらアタシが文句言ってるよ！

自分の妻を疑うのかー！ってね」

「こ、心が痛いんですけど…」

「出産費用掛かるでしょ？ 皆からご祝儀貰わなきゃ！

皆パパ候補なんだからたくさん貰わなきゃね！

今居る人集めてくる！ アタシは1割でいいから！」

「えっ、あの…！」





「はぁ…二人目は絶対あなたの子を産むから許してね…」

琥珀ちゃん
妊娠おめでとう〜！

あ、ありがとうございます…

琥珀ちゃんは誰の子だと思っ？
俺だろ いや俺だ 俺かな？

いね…

分かんないんですよ…

夫の子じゃないのは確かですけど…

皆の子だな！

ご祝儀たくさんあげてるから

毎日抜いてね♡

はら…

頑張ります…

妊娠祝賀会は出産間際になるまで定期的に行われた。



琥珀ちゃんのお...!!
妊娠を祝して!

おめでとう!!

おめでとう!!



明日から入院でしょう？
しばらく琥珀ちゃんを
抜いてもらえないなんて
寂しいなあ

毎日抜いてくれてたもんな
琥珀ちゃんの手料理
食べれないのも寂しいよお

赤ちゃん産まれた後に
またたくさんしてあげますよ
ご飯もね
皆の射精が終わったら
これ消すの手伝ってね

えー、消しちゃおうの？

このままじゃ
病院の人に
変な目で見られちゃう





う...!
変を感じ...

俺も

おっ、イッちゃった？

俺もイきそう

70 IL

70 IL

70 IL

70 IL

そんなんでやなら...

おっ、イッちゃった？
俺もイきそう
俺も
変を感じ...

潮吹き？
スゲーな

パカッ！
破水だ！
車出せ！
病院連れてって！

ええ？
産まれたちゃんか？



琥珀ちゃん…！
チンコ痛クッ！…！

ムシムシムシムシ動かぬ…！

落書きのたざーんムシムシムシムシ…！

それ所じゃねーだろ…！
右回でぐるぐるのまは神々…！



らしまでやってんだ！

ドコドコ

らや...
動けなくてね...
うう！

うう！

ドコドコ

うう！

うう！

その後、医者や看護師に自ら眼で見られたが
無事に健康な第二子を出産した



子供が産まれてから半年。
未だに俺たち夫婦は共同アパートで生活してる。

そろそろ引越し考えなきゃなあ
狭いだろう？

お金掛かるし
しばらくはららんでゃならん？
皆の予定良くしてんねえ

妙に親切にしてくれるよな。
ありがたけぞ



琥珀ちゃんの子は俺たちの子供だからな！

そんなんさう！

皆自分たちの子供みたいに思っつけてくれているの！

ま、夜泣きとかで嫌がられないのは助かるよ

先にお風呂入って来るね

ああ





子供が産まれた事もあってか琥珀は裸を見られても以前のような恥じらいがなくなった。いや、恥じらいはするが嫌悪感がなくなったと言っべきか。子供の世話が大変だからそんな余裕もないのかもしれない。とにかく、風呂に行くと言っっても嫌な顔をしなくなったのは良い事だ。



中出しね

生理始まったんで

中出しはダメなんですよ〜。

外で出して〜たから

そんなんの？

罰金は〜ら〜

中出しする気はしてよ。

ダメですよ。

二人目は夫の子って

決めているんですから

トクッ♡

トクッ♡

パッパッ

パッパッ



そんな事言わずに
俺の子を産んでよ

ダメ
わざと中に出したら
1カ月セックス禁止ですからね。
手でするのも口でするのもキスも禁止！

うんげん...
そりゃ困るな...
おれは...

はい♡

はい♡

いっしょ

いっしょ



何してんのかしら...♡

あっ!?
アナタ、
タスケテ

えっ!?

パッパッ

パッパッ

トク

トク



この後、大家さんだっつてり比られた。

んっ!!

死ぬッッ!

ビュルッ

ビュッ

んっ!!

完